

豊陵会中部支部報

第11号
2018年9月1日
編集発行
豊陵会中部支部
発行部

親睦を深める新たな試み

五月晴れの下、バラ園見学

中部支部は毎年総会を開催していますが、今年から新たな試みとして、会員の親睦を深める催しを年に2回開催します。第1回目は5月19日に可児市にあるバラフェスタ記念公園を見学しました。お近くにお住いの高校9期加納邦夫さんから素晴らしい眺めですとご紹介頂いたのがきっかけです。

当日は雲一つない五月晴れの下、名古屋駅からのバス到着組も含め7名が集合、早速入場券を購入し西ゲートをくぐりました。その折、高校12期の森鼻さんから手持ちの入場券をご寄附頂きました。

高校25期加納さん、26期村田さん両幹事から、公園は広く一休みしてから散策しましょうとアドバイスがあり、ゲート直ぐのレストランで昼食を美味しく頂きました。

土産物店などの小道をたどると、視界が一気に開け、そこには7千品種、3万株といわれるバラの大海。全員しばし言葉なく。



アートフラワー専門の高校14期中村さんから、バラの授業を受けながら散策。その時ばかりは全員がバラの専門家気分。

バラ園はたどる小道ごとに異なる風情があり、ワイワイガヤガヤ、あつという間の2時間でした。最後に支部長の岡野さんから、秋の親睦行事、名古屋城本丸御殿見学の紹介があり、全員再会を誓い2時30分に西ゲートで解散。心地よい疲れを感じた一日でした。



10周年中部支部総会&記念パーティー

次の10年に向けて絆を深める



2017年11月11日に、中部支部結成10周年を祝う総会とパーティーを、恒例の名古屋商工会議所名商グリルにおいて開催しました。2008年11月の設立総会から10年が経ちました。来賓の豊陵



皆出席の高校13期各務正俊さん

会中島副会長、平野校長からお祝いの言葉を頂いています。約40名の出席となりましたが、初参加の方がいつもの年より多く、今後の出席者増に期待が膨らみます。

平野校長から、次年度から普通科がなくなり文学科だけになる、水泳部が400mリレーでインターハイ出場、科学の甲子園大阪大会で好成績など、母校の紹介があり、全員が興味深く聞き入りました。

恒例の講演会は、10周年記念として日経B社の先端メディア発行人林達郎様に AIとは何か、その実力と人類への影響」と題して、旬の話題であるAIについて分かりやすくお話を頂きました。

総会後のパーティーでは、これまで皆出席の高校13期各務正俊さん(右写真)にお祝いの言葉を頂き、一同次の10年に向け中部支部への思いを新たにしました

ビンゴゲームなどで盛り上がる中、気がつけば閉会の18時、全員で校歌を斉唱し、来年の再会を約束しながら幕を閉じました。

今年11月17日(土)15時から、名古屋商工会議所名商グリルで開催します。講演会は、高校24期(株)プラナ代表取締役横山元一さんに登壇頂きます。横山さんは沢田研二など多くのビッグアーティストのプロデュースを経験されています。楽しい話が期待できます



バザー、パンやワイン手造り品など完売

バザーの売り上げは、中部支部活動の大切な財源です。継続的な支部活動維持のため、これからもバザーへのご協力をお願い致します。

「名古屋城本丸御殿見学会」ご案内

10年に及ぶ復元工事で再現された世界に誇る城郭御殿を見学します。今年2回目の見学会です。ご参加を心よりお待ちしております。

1. 日時: 10月20日(土曜)10~12時
2. 集合場所: 名古屋城正門に9時45分
3. 会費: 千円/人(入場料込み)
4. 申し込み: <https://kanji.1ww.com/e/ux03eo> を開き10月13日までに登録ください

中部支部の2018年度年間行事

- ・3月 第1回役員会
- ・5月 見学会
- ・7月 第2回役員会
- ・8月 第3回役員会
- ・9月 第4回役員会
- ・10月 見学会
- ・10月 第5回役員会
- ・11月 総会
- ・12月 年度振返会

会の活動にご興味ある方は
office@houryou-chubu.orgへ
連絡下さい

HPをご覧いただいていますか!

中部支部会員さまが PRLしたいコンサートなどの催しの案内、趣味の紹介などのページを設け、会員皆さまのコミュニケーションの場として活用頂くことを目指しています。
★掲示板は自由に書き込みができます。是非ご利用下さい。



★掲示板

<http://houryou-chubu.org>

[トップ] [編集] [返信] [差分]

豊陵会中部支部
支部長挨拶
支部役員会の記録
支部報
中部支部ニュース
会員の「会と暮らし」
会員の業績
会員のWEBページ
へのリンク

豊陵会会員の
お名前:
題名:
記事の投稿

ID(ユーザ名)は「chubu」
パスワードは
HP:<http://www.houryou-chubu.org/>

会計報告

(2017.1.1~2017.12.31) (円)

収入の部	
前年度繰越金	508,591
総会参加費	226,000
協力費	53,000
寄付金	24,000
本部補助	100,000
バザー等売上	74,600
名簿販売促進費	0
利息	4
写真販売費	1,800
合計	987,995
支出の部	
2016年度総会費用	377,743
印刷費	58,320
会議費	8,685
旅費交通費	55,560
通信費、運搬費	43,797
事務費(文房具、コピー)	2,700
写真代	2,996
手数料	8,732
ホームページ維持費	14,580
会員名簿掲載広告代	0
次年度繰越金	414,882
合計	987,995

交流コーナー 皆様からお寄せ頂く豊中中学・豊中高校時代の思い出、近況などを掲載します。投稿は of@cehhouryou-chubu.org へ連絡下さい。

ノルウェーのナマズ

高十二期 森井洋二



もう何年も前のことやけど、退職して毎日することがのうてケーブルテレビで古い映画を一日に何本も見ておりました。毎日、テレビの前の玉座にドボンとはまり込んでおりました。脚がおかしなって来よりましてん。血行不良ちゅうやつでんがな。こらあかん、誰かから「ふくらはぎは第二の心臓や」ちゅう話聞いて一大決心しましたでえ。とにかく歩くこっちゃ！振り向けば我が家の裏に手頃な山がございました。海拔430メートルの低山やけど、東海自然歩道にもつながっている西愛知では最高峰の山や。急坂やけど距離は短い、家から2時間半で往復できまんのや。雨降り以外の日は毎日登りましたが。2年くらいで400回ほど登った時、下りの急坂で脚を捻挫して動けんようになりましたんや。大阪のハイキングコースと違うてここの山は人がめつたに通るまへん。携帯も圏外で通じまへんのや。心細いのなんのつて。その時はなんとか降りて来たけど、こんなところで遭難したら笑いもんや。それで山に一人で行くのも怖わくなりまして、また家に籠ることになりましたんがな。

になりましてんや。サラリーマン川柳に「行き先を告げずに出かける妻と猫」いうのを見たときは思わず膝を打ちましたあかん。オレもどっか行くこと見つけたあかん。ウカウカしてると専門主夫にされてまう、いやもう成ってるやん、という危機感から探して見つけたあかん。春日井市健康保険センターが老人の予防医療事業として実験的に週二回やっている「速歩教室」というやつや。保健所に付属して体育館の中を平均年齢69歳の老人150人ほどが、約40分間猛スピードで歩かまんのや。保健所の事業やから、医者がついててくれて前後に血圧を測り、歩いている間に脈拍のチェックを受け、目標の心拍数を維持できてるか記録してくれる。保健所はそのデータが欲しいと言いつて、ハイテンポの音楽に合わせて、体育館の中を何回も何回も、ぐるぐる、ぐるぐる歩く、歩く。なんやこれは？丸で水族館のイワシの群れやないか。そんなことを考えながら歩いてたら思い出した。どっかで聞いた話や。ノルウェーでも漁業は盛んで、イワシもようけ漁れる。イワシは鰭と書くように弱い魚で、網をあげたらすぐに死んでしまう。誰でも知ってるがな。それを生きて港まで持って帰れたら、釣りの餌として高値で売れまんのや。船のタンクに海水を入れてイワシを泳がせて帰ってもすぐに死んでしまふ。過密がいかんと思つて、イワシを少し入れてゆつたりとしてやつてもやつぱり長くは保たらんらしい。昔のノルウェーの漁師はエライもんや！、見つけよった。あちらの海には日本のナマズ(鮠)とそっくりの髭を生やした口の大きい獐猛な魚が居らんらしい。色は真



脱帽！です。お神輿経営：担ぐ人は一見ばらばらながら盛り上がり、継続性など

つ黒で英語やったら「EIGHT」のデカイやつと思えばええんやろ。見たことないけど。それを一匹、船のイワシを入れたタンクに放り込んでおくと、イワシは立派に生きてたま港まで帰ってこれるといふ寸法や。黒ナマズがイワシを一飲みにしよと追いかけまわす。イワシは飲まれたら大変と命からがら逃げ回っているうちに命が伸びるという皮肉な話や。これがノルウェーのナマズかいな。なんかコロンブスの卵みたいな。長生きするためにはのんびりしてただけではあかん。適度のストレスや緊張感はためになる言う話とちやうやろか？考えたら、あんまり怖いもん無し、ストレス無しの、のんびりした生活してると長生きできへんで、みんな。(おわり)・完

豊陵会中部支部十年 高十三期 長坂 康正

◆豊陵会中部支部には発足2年目から常任委員として参加させていただき、第2回から9回までホームページの管理編集を担当させて頂きました。昨年退任し上記の逸話のごとき緊張感のない毎日を送っております。同窓会では大阪弁が通じるのが嬉しいことですが、
①なぜ：伝説の初代書記、田岡氏の猛アタックがあり丁度リタイヤ直後であったこともあり副支部長役をお引き受けしましたその田岡さん、当時会社での要職をこなし、リーマンショック対応、ご自身の転籍の準備など超多忙のなか疾風怒涛の中部支部立ち上げ、結成総会に参加者100名の大盛況。ビールの無償提供も彼の功績です。しかも急遽後任書記として23期三浦隆さんの了解をとりつけられました。脱帽！です。

も加わり手作りコーナーに厚みが出てきました。昨年から木工作品に代わりジャムや黒にんにくなど加工食品を出品するようになりました。総会を離れて黒にんにくのリックエストを頂き、役員退任後も絆が継続、嬉しい限りです。今年初めて総会以外の行事として善徳苑見学ツアーを企画頂きました。さらに参加者のアットホーム感も一層アップ。現支部長の岡野さんご推奨の「名古屋街歩き」企画もプラタモリなみの興味が湧いてくるのではと期待しております。
④危機管理・信頼構築に時間がかかる一方瓦解が瞬時に起こる例は枚挙にいとまがありません。本部の事例でホームページが不良記事に乗っ取られました。中部支部ではHP立ち上げに際し、ユーザー名、パスワードを入力してから編集に参画できるようにして頂いております。誹謗中傷、なりすまし、品格を貶める記事は今のところ発生しておりません。最近友人よりFBにて「なりすまし被害」を聞いております。今、多少懸念されるのはFB中部支部のページ。ハードルが下がった分、不祥事が出ないよう智慧を出して頂きたいと思っております。
⑤10年一区切り・在職中は丁度10年ごとに材料技術、生産技術、製造現場、関連会社を、さらに中部支部でも10年を過ぎさせていたいただきました。さて余生は孫の世代を心配しながら里山ガーデニングで過ごしたいと思っております。

【編集後記】 中部支部は次の10年へ踏み出しました。この支部報も会員の皆様に親しまれる紙面づくりを心掛けてまいります。ご意見をお寄せ下さい。(副支部長 寺倉修)